## **PRESS RELEASE** (2012/9/28)



北海道大学総務企画部広報課

〒060-0808 札幌市北区北 8 条西 5 丁目 TEL 011-706-2610 FAX 011-706-4870 E-mail: kouhou@jimu.hokudai.ac.jp URL: http://www.hokudai.ac.jp

## 北海道大学未来創薬・医療イノベーション拠点形成 「第10回 国際シンポジウム」を開催

#### 開催概要:

北海道大学が企業5社(塩野義製薬,日立製作所,日本メジフィジックス,住友ベークライト,三菱重工業)と協働で進めている「未来創薬・医療イノベーション拠点形成」事業(10年間プロジェクトの7年目)の,第10回国際シンポジウム(言語:日本語,英語)を北海道大学で開催します。

文部科学省先端融合領域イノベーション創出拠点形成プログラム「未来医療・創薬イノベーション 創出拠点形成」が採択されてから7年目を迎え、プロジェクトも最終段階に入りつつあります。これ までに得られた研究成果を紹介し、今後の方針について有識者と広いディスカッションの場も用意し ました。また当該プロジェクトの10年後のゴール(あらたな出発点)を見据え、ミッション達成に むけた重要な概念である「医工連携」「基礎研究と大学病院との連携」「橋渡し研究」について、国内 外の有識者を招聘し、最先端の研究の現況等についても発表します。

●今回は初日に、イノベーション事業の7年間の成果報告を行います。(日本語)

これまで企業と連携して取り組んできた成果概要を、北大の研究者が発表します。

※10月2日(火)13:00~16:15で発表

●医工連携,基礎研究と大学病院との連携,橋渡し研究をキーワードに,講演を行います。(英語)

**●2日目午後からは、ポスターセッションも行われます。** 

日程: 2012年10月2日(火, 12:45~18:05)~ 10月3日(水, 8:57~14:30)

場所:北海道大学医学部内 学友会館「フラテ」(札幌市北区北 15 条西 7 丁目)

主催:北海道大学未来創薬・医療イノベーション推進室

参加費:無料

言語:初日は日本語,2日目は英語(同時通訳なし)

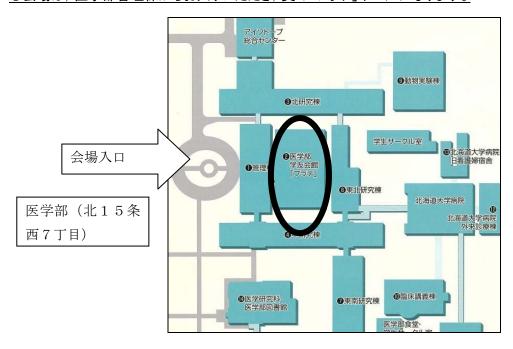
プログラム:別紙をご参照願います。

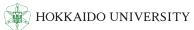
### お問い合わせ先

北海道大学未来創薬・医療イノベーション推進室 広報担当・和田雅子

TEL: 011-706-7798 FAX: 011-706-7799 E-mail: innovation-s@hokudai.ac.jp

### ●会場は、医学部管理棟からお入りいただき、奥の「フラテ」ホールになります。





# The 10th International Symposium for Future Drug Discovery and Medical Care

Venue: The Alumni Hall "Frate" Graduate School of Medicine, Hokkaido University

総合司会: 髙山 大 (未来創薬・医療イノベーション推進室 室長)

October 2, Tuesday

未来創薬・医療イノベーション拠点形成 ~これまでの成果と今後の方針~

(特別講演英語)

12:00 ~  $12:45 \sim 13:00$ 

受付

挨拶 佐伯 浩(北海道大学総長)

玉木 長良(北海道大学大学院医学研究科 研究科長)

**里見 朋香**(文部科学省 科学技術・学術政策局 産業連携・地域支援課長)

### 成果発表

13:00 「未来創薬・医療イノベーション拠点形成」事業の進捗概要

上田 一郎 (北海道大学 理事·副学長) 13:10

体 長 中野 亨(塩野義製薬株式会社 シオノギ創薬イノベーションセンター センター長) / 森本 裕一(株式会社日立製作所 中央研究所 主任研究員)

13:10 スフィンゴ脂質を基礎とする創薬の試み

五十嵐 靖之(北海道大学次世代ポストゲノム研究センター センター長) 13:50

13:50 ターゲットタンパク質の構造に基づく創薬システム

田中 勲(北海道大学大学院先端生命科学研究院 特任教授) 14:30

コメンテーター **月原 冨武** (大阪大学蛋白質研究所 招聘教授)

14:30 14:35 小休憩

14:35 光イメージング計測技術の進歩と医療への応用

玉木 長良(北海道大学大学院医学研究科 研究科長) 15:45

放射線治療装置との融合を目指した分子イメージング患者セットアップシステムの構築

石川 正純 (北海道大学大学院医学研究科 教授)

コメンテーター 西尾 禎治 (国立がん研究センター東病院 臨床開発センター 室長)

15:45 前臨床分子イメージング:創薬プロセスの加速に向けて

久下 裕司(北海道大学 アイソトープ総合センター 教授)

総合グライコミクス:細胞マーカー探索の新技術

篠原 康郎 (北海道大学大学院先端生命科学研究院 特任教授)

16:20 - 16:30 Coffee Break

**総合討論** 座長 **\_ 白土 博樹**(北海道大学大学院医学研究科 教授)/ **稲垣 冬彦**(北海道大学大学院先端生命科学研究院 特任教授)

16:30 レギュラトリーサイエンスの立場から

コメンテーター 川上 浩司 (京都大学 大学院医学研究科 教授) 16:40

16:40 17:10

16:20

パネルディスカッション 新井 洋由 (東京大学大学院薬学系研究科 教授) / 月原 冨武 (大阪大学蛋白質研究所 招聘教授) /

西尾 禎治 (国立がん研究センター東病院 臨床開発センター 室長) / 川上 浩司 (京都大学 大学院医学研究科 教授)

17:10 - 17:15 小休憩 (会場準備)

Chairperson\_\_ Masayori Ishikawa, Ph.D. (Graduate School of Medicine, HU, JPN) 17:15 - 18:05

PET/MR: Technical Developments and First Experiences

**Special Lecture** Sibylle I. Ziegler, Ph.D. (Department of Nuclear Medicine, Technische Universität München, GER)

Welcome Reception Party: Faculty House "Enreiso" 18:30 - 20:00

#### October 3, Wednesday

### Frontiers of Interdisciplinary Research in Medicine

English

08:30 ~  $08:57 \sim 09:00$ 

Greeting Yasuyuki Igarashi, Ph.D. (Frontier Research Center for Post-genome Science and Technology, HU, JPN)

09:00 - 09:50

Chairperson\_\_\_ Kikuo Umegaki, Ph.D. (Graduate School of Medicine, HU, JPN)

What accuracy is achievable with high-tech radiotherapy? **Invited Lecture 1** 

Marcel van Herk, Ph.D. (The Netherlands Cancer Institute - Antoni van Leeuwenhoek Hospital, NED)

09:50 - 10:40

Chairperson\_\_ Hiroki Shirato, M.D., Ph.D. (Graduate School of Medicine, HU, JPN) **Evaluation of Novel Techniques in Radiation Therapy** 

Chairperson\_\_ Norihiro Sato, M.D., Ph.D. (Hokkaido University Hospital, JPN)

**Invited Lecture 2** Patrick Kupelian, M.D. (David Geffen School of Medicine at UCLA, USA)

10:40 - 11:30

Regulatory and comparative effectiveness environment for the clinical development of new drugs and medical devices in Japan

**Invited Lecture 3** 

Koji Kawakami, M.D., Ph.D. (Graduate School of Medicine and Public Health, Kyoto University, JPN)

11:30 - 12:20

**Invited Lecture 4** 

Chairperson\_\_ Kenji Monde, Ph.D. (Faculty of Advanced Life Science, HU, JPN)

Challenge for biomedical innovation by Redox Navigation at Kyushu University

Hideo Utsumi, Ph.D. (Innovation Center for Medical Redox Navigation, Kyushu University, JPN)

Development of Overhauser enhanced MRI for imaging in vivo physiological function Kazuhiro Ichikawa, Ph.D. (Innovation Center for Medical Redox Navigation, Kyushu University, JPN)

 $12:20 \sim$ Closing Remarks Hiroki Shirato, M.D., Ph.D. (Graduate School of Medicine, HU, JPN)

12:30 - 14:30 **Lunch & Poster Sessions** 

Coordinating Office, Hokkaido University, Masako Wada +81-(0)11-706-7798 innovation-s@med.hokudai.ac.jp